



## 暑中お見舞い申し上げます

6月半ばから異常な暑さが続いています。お変わりありませんか？私にとっては2度目の6月議会。初日は12日、最終日27日の間、一般質問、民生水道委員会等で発言しました。遅くなりましたが、報告させていただきます。

## 子供達に本当のことを教えましょう

「平和で文化的な国づくりは、真実、真理を教える教育にかかっている」というのが、教育基本法の前文に記されています。

これに反する「新しい歴史教科書をつくる会」発行の教科書を笠岡市の小中の教科書として採用しないよう、強く求めました。

教育長は「コメントできない。各委員会で十分論議している。」と答弁しました。

栃木県では、採用の動きがあったものを最終的に教育委員会が不採用を決定しています。これは国民の声を反映したものと確信しています。

笠岡でも不採用の声を上げ、現場の教員の声を重視するよう求めることが大切です。



「これがその教科書です」

## 島の人たちの声、届けました

5月から6月にかけて、4回島を訪れ、島の人達の声届けました。

「中学校統廃合問題は教育問題だけではない、島の振興がかかっている。」「市長も説明会にきて欲しい。」「北木小の生徒減(予定生徒数の約3分の1の子供達が島を離れた)、仕事や親の都合でというのは表向き。本音は学校問題よ。」「学校がなくなれば、あとはうばすて山。いっそ死ねと言われた方が気が楽じゃ。」「少々の我慢？市長にとっては少々々でも 親や子供達にとっては100%のが

## これはおかしい、アグリスポーツ公園

県の事業である、アグリスポーツ公園の事業費負担は、県7市3の分担で進められるはず(酒井もと市議に対する答弁より)。

しかし現実には別表のような費用分担で、全額市負担の体育館建設を除けば7対3となるが、体育館建設をいれると5.8対4.2(7対5)となります。これは、市民に対する約束を破ることであり、私は

①20億円の体育館建設は、市民の要求があっても、300億円という借金財政のもとで、今すぐ行う事業ではない。②体育館建設事業をおこなったとしても、7対3の比率で費用分担すべきである。③公園事業の完成後の維持管理費約7000万円(市負担)は、県に負担させるべき。と強く求めました。

市長の答弁は「予定通り、市の責任で行う。」というものでありました。

この市財政の無理な持ち出しが、市民生活のしわよせにならないよう、市政に関心を持つことが大切になります。

## 子供達の元気な姿に感動しました

地域に支えられた学校作りをすすめるにあたり、私はオープンスクールには賛成の立場であります。

その実施計画が明らかになって、約一カ月の準備では、学校現場での論議が十分でない



まん。」**「元気で仲良しの子どもたち」**  
 こうした声に対して、市長は「島の人たちの声を十分に聞く。」と答弁しました。

今まで以上に島の人たちの意見を市に届けることが大切になっています。

完成事業  
 今後の事業

	県	市
土地代		18億円
地盤改良代	42億円	12億円
事業費	26億円	20億円
合計	68億円	50億円

## 有料化では解決できません

ゴミの減量化、資源ゴミの再利用は、私たちが意識的に分別収集を進めてこそ効果が上がるものです。

毎年3700万円を予算化してのゴミ有料化で、果たして当初の目的が達せられるでしょうか。

単に市民への負担を強いることにしかならないと考え、反対しました。

こと、時を同じくして起きた、大阪での小学生殺傷事件による不安の高まりもありましたので、この時期での中止、又は延期を教育委

員会に申し入れ、議会でも発言致しました。

問題点は残りましたが、予定通り実施されることになりましたので、期間中、時間を最大限とりながら、15校を訪れオープンスクールに参加すると共に、現場の先生方、手伝わられてる父母地域の皆さんを激励し、元気に学び、遊ぶ子供達の姿を見て参りました。

わざわざお礼の手紙を下された校長先生もおられ、感激しています。

「二人三脚」で頑張っています。ひのつさんにバトンタッチして、はや一年が経過しました。お約束どうり「二人三脚」で頑張っています。

議員としての活動もすっかり身につけてきたようです。焦らず市民の皆さんの意見をじっくり聞いて、女性ならではの議員になってもらいたいものです。(元市会議員酒井宏祐)

市民の声を十分に反映  
 6/19付 山陽新聞  
 笠岡市議会 市長答弁

奨学生募集停止の坂本音一育英会

奨学金制度、あらたに出発しました

議会ごと「公立私立の高校以上の生徒のために、奨学金制度の新設を」と求めたのに対し、3月議会で市としても考えたいとの答弁がありました。

不十分ながら、報道記事のように一歩前進しました。今後、制度の充実改善に向け、頑張ります。

奨学生募集停止の坂本音一育英会、教育委員会に申し立てたことにより、奨学金制度の新設を求めた。議会では、公立私立の高校以上の生徒のために、奨学金制度の新設を求めた。議会では、公立私立の高校以上の生徒のために、奨学金制度の新設を求めた。

笠岡市  
寄島町の補助で再開  
5/22付  
山陽



教え子の応援に行ってきました。  
備西地区大会



4/29 男子柔道団体戦優勝 女子柔道はインターハイに出場。「ヤワラちゃん」2世の誕生を期待しています。

あしあと

4/29 野球 対東岡工3対2で勝ちました。準々決勝では理大付に惜敗。



(夏の大会では2回戦で城東高校に敗れましたが、あきらめず最後まで粘り強く頑張る姿に改めて励まされました。)

- 5/3 サッカー(惜敗)、バスケット(2階席からの観戦でしたが、美しいシュートにほれ惚れました。)
- 5/12 バドミントン優勝(男子団体)

5/1 第72回笠岡市メーデーに参加し、不況打開、国民に痛みを強いる小泉改革ではなく、国民のふところをあたためる改革実現に向けて訴えました。

5/6~6/2 4回にわたり、鳥の人たちの声を聞くと同時に、議会での動きとこれまでの報告を演説してきました。

どの鳥でも歓迎され、「鳥の将来、振興は教育にかかっている。頑張る」と励ましの声を多く寄せていただきました。途中、ジュースのさし入れなどの心づくし、とてもうれしく思いました。

6/24 おしぐらんご進水式(4/22)・おしぐらんご・ひったかに参加しました。

トピックス

増えてしまったセキセイインコ。箱ごと差し上げますとのお申し出。飛鳥の小学校の鳥小屋が空っぽだったのを思いだし、早速連絡したところ、快く引き取っていただきました。

受け入れて下さった飛鳥小学校、運んで下さった海援隊、寄付して下さった地元の方、ありがとうございました。

巣立ちを迎えたツバメが飛び立せず、車道でうずくまってるのを発見。

高い屋根の下にある巣へもどすのを軽トラックで通りかかった方に手伝っていただきました。

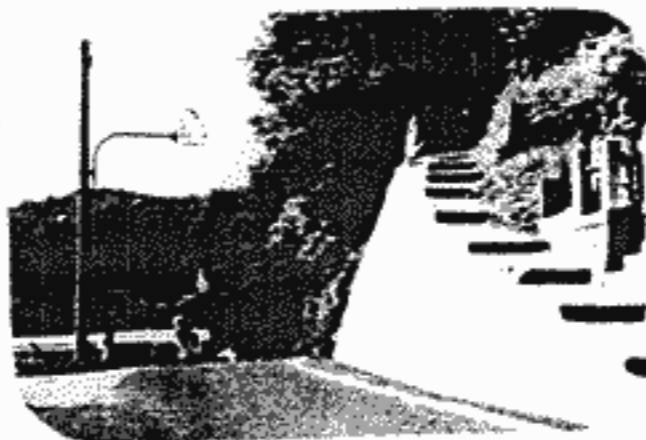
ありがとうございました。いまあのツバメは元気に飛び回っていることでしょう。

ありがとうございました

- カーブミラーの設置
- ゴミ置き場の設置
- 市役所玄関右入り口の段差解消
- 当摩通学路落石防御フェンス設置
- 吉浜東水門通学路墓地北斜面(擁壁)補修完了



5/17~6/24 オープンスクールに参加しました。新聞報道もされて有名なカモを放つ稲作、子供達が自慢げに説明してくれました。初めて見る私もびっくり。3年生が、地図を片手に町探検、子供達の顔、生き生きしていました。



- 危険な大木と古い建物の撤去、整地
- 地盤軟弱による道路のしずみ修繕
- 側溝の傾斜面の改修
- 富岡市営住宅の修繕

市民病院でのクーラー時間の延長「取り組んでいただいた市役所の皆さん、病院、業者の皆さん、大変ありがとうございました。」

夫からの一言

参議院選挙、大変お世話になりました。選挙がありましたので、妻の「みちこだより」が一カ月ばかり予定より遅れましたことをお詫び致します。

今後とも、ご支援ご指導よろしくお願い致します。(山陽高校教諭 林周明)



今ももう空に  
飛ぶツバメの  
巣